

越廼の魅力学生紹介

観光コース、体験冊子に

福井大



福井大生が自らの体験を基に作製した越廼地区PR冊子

福井市の福井大教育地域科学部の学生が、同市越廼地区の魅力を書き目線で紹介したミニ冊子「KOSHINO Magazine」を制作している。同地区での取材を基に、観光のモデルコースや体験ツアーを紹介している。

同大の田中志敬講師の研究室が取り組む越前海岸観光活性化大学連携事業の一環。2年生8人が昨年12月から今年2月にかけて同地区を訪れ住民取材したり、体験したりして魅力を体感。市の補助を受け3月に冊子を作った。

A5判86ページ、2千部を作製。越廼海水浴場、日本海を一望できるカフェ、地元の温泉施設「波の華」を巡る「晴れの日」コースと、古民家を再生した民宿でのランチの後に、越前水仙の里公園の水仙ドームを訪ねる雨天コースを紹介。定置網や郷土料理教室、水仙クラフトなど越廼ならではの

体験も掲載している。製作に携わった3年の橋本慎太郎さん(21)は「越廼地区は、誰が来ても笑顔になれる場所であること」を知ってほしいと話している。冊子は、市観光案内所や同地区の各市施設で入手できる。(川上桂)